

Attention!!

申請前の注意事項について

よくある質問に対する回答、特に気を付けていただきたいことをまとめていますので、必ずご一読ください。

対象者要件について

※支援対象となりうるのは、以下の①～⑤の要件全てに該当する岡山大学の学部学生です。
(大学院生・留学生は支援対象外です。)

詳しくは日本学生支援機構のHPから給付奨学金案内を確認してください。

URL: https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tebiki/daigaku_etc.html



①【入学時期に関する要件】

高校等を初めて卒業(修了)した日の属する年度の翌年度の末日から岡山大学へ入学した日までの期間が2年を経過していない人。(高等学校卒業認定試験合格者、外国の学校卒業者は別途要件があります)

(例) 2022年3月に高等学校等を卒業 → 2024年度末までに大学へ入学した人【対象となります】
→ 2025年4月以降に大学へ入学した人【対象外となります】

②【学力要件】

(1年次に入学の場合) 学力基準: ア～エのいずれかに該当していること。

ア: 高等学校等における評定平均値が3.5以上であること。

イ: 入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること。

ウ: 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること。

エ: 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できること。(学修計画書の提出が必要な方は個別でご連絡します。)

(2年次以上) 学力基準: ア・イのいずれかに該当していること。

ア: GPA(平均成績)等が在学する学部等における上位1/2の範囲に属すること。

イ: 修得単位数が標準単位数以上であり、かつ、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書より確認できること。

(学修計画書の提出が必要な方は個別でご連絡します。)

※過去に留年の経験がある方は、病気などのやむを得ない事情がある場合を除き支援対象外となります。

③【収入要件】

日本学生支援機構の進学資金シミュレーターの結果が支援対象(満額・2/3・1/3・1/4のいずれか)となった。または、多子世帯(扶養している子どもが3人以上)である。

※春の在学採用では、2023年12月31日時点での扶養状況により判定を行います。

URL: <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html>

※進学資金シミュレーター → 奨学金シミュレーション

→ 給付・貸与シミュレーション(保護者の方向け) → 2025年度春の在学採用の申込を選択し、2023年1年間(1月～12月)の情報を入力してください。

※シミュレーション結果が「支援対象外」となっても申請は可能ですが、結果は不採用になる可能性が高いことをご了承のうえ申請ください。



④【資産要件】

多子世帯でない場合: 生計維持者の数に関わらず、資産額の合計が5,000万円未満であること。

多子世帯である場合: 生計維持者の数に関わらず、資産額の合計が3億円未満であること。

⑤【在留資格等に関する要件】

申請可能な方: 日本国籍の方、一部の外国籍の方(永住者、将来日本に永住する意思のある定住者など)

申請不可能な方: 外国人留学生など、申請可能な在留資格ではない外国籍の方

【第一種奨学金受給者 必読!!】第一種奨学金の併給調整について

給付奨学金又は高等教育の修学支援新制度による授業料減免を受けている人が併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、給付奨学金の支援区分等に応じて第一種奨学金の貸与月額下表のとおり調整されます(併給調整)。

○給付奨学金受給中の第一種奨学金の貸与月額

【多子世帯でない場合】

給付奨学金の区分	国公立	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	0円	0円
第Ⅱ区分	0円	0円
第Ⅲ区分	20,300円	13,800円
第Ⅳ区分	0円	0円

【多子世帯である場合】

給付奨学金の区分	国公立	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分(多子世帯)	0円	0円
第Ⅱ区分(多子世帯)	0円	0円
第Ⅲ区分(多子世帯)	0円	0円
第Ⅳ区分(多子世帯)	0円	0円
第Ⅰ～Ⅳ区分に該当しない多子世帯	300円	6,300円

ほとんどの場合、第一種奨学金に採用されても貸与月額が0円となりますので、ご注意ください。